

27.9.17 第3部会

| No | 目標（項目） | 施策コード | 施策名 | 質問箇所 | 種別 | 指摘事項 | 対応 | 回答 | 担当課 |
|----|------------------|-------|------|-------|--------|---|--------|---|----------|
| 46 | びんころステーション延べ参加者数 | 421 | 健康増進 | 結果の分析 | 会議中の質問 | 栄養士会佐久支部と分担して実施することとしたことで、市としての回数が減ったとのことですが、栄養士会佐久支部が実施した件数も市として実施しているので実績にカウントされているのではないのでしょうか。 | 次回部会報告 | 栄養士会佐久支部で実施して頂いているものは、市の依頼での実施ではなく、栄養士会佐久支部の自主活動として実施しており、回数には含まれておりません。 | 健康づくり推進課 |
| 47 | 3歳児むし歯保有率 | 421 | 健康増進 | 結果の分析 | 会議中の質問 | 「むし歯保有率が高くなったが、改善されている」という表現はおかしいと思う。判定の基準を出して表現をしたらどうか。 | 次回部会報告 | 「結果の分析」欄を、次のとおり修正します。 むし歯判定の基準について、長野県の通知により平成25年度から「サホライド塗布歯」の扱いを、サホライド塗布の有無ではなく、脱灰の有無により判定をすることとなったため、むし歯保有率が高くなったが、子どもの歯の教室等の実施により、若干であるが改善された。 | 健康づくり推進課 |